

● 低コスト鉄入り土づくり肥料 ●

ソイルキーパーFe

アルカリ分

けい酸

苦土

鉄

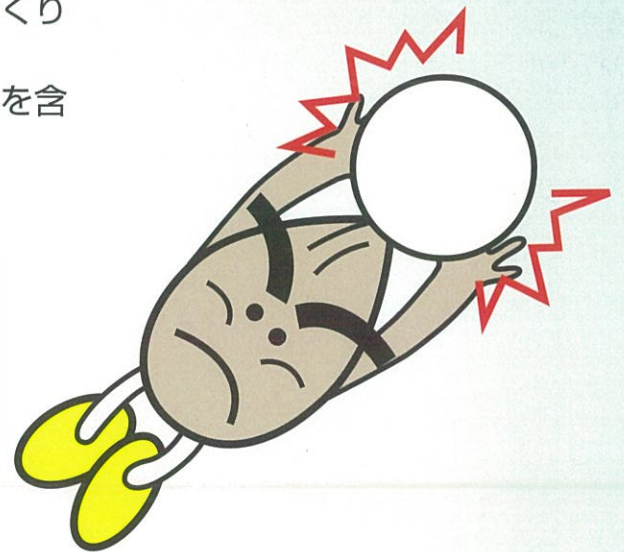
35-13.5-1.5-(19)

* 酸化鉄の含有成分量

- この肥料は、「鉄」を中心に考え配合した低コスト土づくり肥料です。
- 秋落ち水田では「鉄」が不足している場合が多く、「鉄」を含有した肥料の施用が有効です。

保証成分量、含有成分量(%)

保証成分量(%)			含有成分量(%)
アルカリ分	けい酸 可溶性	苦土 く溶性	酸化鉄
35.0	13.5	1.5	19.0



各成分の役割

成分名	役割
けい酸	稲は生育期間中に多くの「けい酸」を必要としています。「けい酸」は根の発達を促し葉や茎を丈夫にして収量や品質に好影響を及ぼします。また、病害虫に対し抵抗力を高めます。
苦土	葉緑素の構成物質で、光合成で重要な役割を果たします。また「りん酸」の吸収や、稲体の移動に大きく関与しています。
鉄	鉄は、水温上昇とともに発生する硫化水素と結合し無害化させる働きがあり、根腐れを防ぎます。また、秋落ち水田では鉄が不足している場合が多くみられるため、鉄の補給が重要です。

施肥基準

春、秋のどちらでも散布できます。

10アール当たり100～200kgを基準とし、圃場条件によっては施肥量を調整してください。

くわしい使い方はJAにご相談ください。

健康な土づくりに取組み、気象変動に強い米づくりを実践しましょう。

まごころ信託...**新**配合肥料

JA/JA 全農

T-000107(1706)